

## 医療倫理小委員会で承認された治療法

当院の医療倫理小委員会にて、下記の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページにて情報を公開することにより投薬を実施しております。なお、本件について同意できない場合、診療において不利益を被ることは一切ございません。

この内容に関して拒否される場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

実施内容	がん患者への症状緩和目的のステロイド剤の使用
対象者	泌尿器領域のがん患者で、がん性疼痛、悪心・嘔吐、食欲不振、倦怠感、消化管閉塞、呼吸困難を呈する方
承認日	2024年3月6日
対象期間	承認後から永続的に使用
概要	<p><b>【目的・意義】</b></p> <p>がん患者において、薬剤添付文書上の適応はないものの、がん性疼痛、悪心・嘔吐、食欲不振、倦怠感、消化管閉塞、呼吸困難に対する、ステロイドの有効性が報告されています。そのため、抗がん剤使用時の予防的投与も含めて、がん患者へのリンデロン錠・シロップ・注、デカドロン錠・エリキシル・注の使用を認めております。</p> <p><b>【想定される不利益と対策】</b></p> <p>ステロイド剤の使用により、誘発性感染症、副腎皮質機能不全、消化性潰瘍、高血糖、神経障害等の副作用を生じる可能性があります。そのため、本薬剤を使用する際は上記副作用を厳重にモニタリングしつつ、そのような兆候が表れた際は、速やかに対症療法を行います。また、副作用をなるべく予防するために、</p> <p>投与方法を以下のように定めます。</p> <p>リンデロン錠・シロップ・注、デカドロン錠・エリキシル・注ともに、</p> <p>漸減法：4～8mg/日から開始し、維持量を0.5～4mg/日とする。</p> <p>漸増法：0.5mg/日から開始し、維持量を0.5～4mg/日とする。</p>
お問い合わせ先	順天堂大学医学部附属順天堂医院 薬剤部 医薬品情報室 大代表 03-3813-3111